

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 青梅わかば福祉会

1 事業の成果

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防を徹底しながらの活動の中、感染者を出すことなく、就労継続支援B型及び就労移行支援事業を通じて、利用者が地域社会で自分らしく就労や生活をしていくための支援を行った。

- 就労移行支援では、感染状況を考慮しながら企業への見学・実習を出来る範囲で行い、就労に向けた準備を進めてきた。
登録者は4月に4名でスタートし、その後9月に1名を就労（一般・障害者雇用）に繋げる事ができた。9月、3月には登録者が各1名増えた。

就労定着支援も就労継続中のOBを中心に行っている。就業先企業・就労支援センター等の関係支援機関と連携をしながら就労継続に向けた支援を行うことができた。
令和4年度は6名の利用で継続スタートした。年度途中で支援期間終了者を2名だし、うち1名は現在も就労継続中。6月に1名、3月に1名新たに支援が始まった利用者がいる。

- 事業所内での作業提供においても、作業種（6作業）を減らすこと無く継続的に受注することができ作業提供は出来たが、量的部分が前年より減った種類もあったため、年度後半に新規の軽作業を1種入れることができた。作業量が減少しないような対策が年次の課題となる。

接客（喫茶）訓練には、7名の利用者が交代で参加している。今年度も新しく参加する人が1人増えた。接客だけでなくコミュニケーション力を上げる場になっている。
障害のある人の働く姿を見てもらうことで、障害への理解につながる良い機会にもなっている。

清掃訓練では、月2回ではあるが委託を受けている建物を清掃し、技術の習得に繋げている。
普段清掃しない利用者も、少しずつやり方を覚えていくことができ、生活力を身に付ける方法の一つにもなっている。

- 水耕栽培による野菜作りは年間を通して3種類の葉物野菜（小松菜・法蓮草・春菊）を作った。昨年同様にコロナ禍による影響で受注量が減少という販売先もあった。
害虫の被害や雨漏り等で受ける野菜への劣化により出荷量が減少しないように環境面に注意をしつつ、学校給食へ提供する量を増やすことができ、減量となった部分を補った。

作業場面では、利用者が様々な作業に携われるように工程を細分化し、自分に向いている作業に積極的に参加できる工夫をした。また助成金を活用し、作業の効率アップができるように部材を準備した。多くの利用者が毎日水耕栽培の作業に取り組むことができ意欲向上にも繋がった。

- 地域啓発の活動として、例年利用者とともに地域の行事に参加していたが、前年度同様コロナ禍の影響で行事中止がほとんどだったが、1件のみ参加することができた。
- 特定相談事業では、新規依頼と更新のための計画見直しやモニタリング・サービスの追加等を含め、約100件からの相談支援を行った。知的・身体の支援ケースによっては生活支援や関係機関との連携・調整などの業務も時間を費やした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 45,723 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	就労移行支援事業 精神障害者の就労訓練や生活支援・相談を実施	月曜から 金曜 9時から 17時	東京都青梅市大門 2丁目2 59番の 3	3名	精神障害者	6名	18,812
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援B型事業 精神障害者の就労訓練や生活支援・相談を実施	月曜から 金曜 9時から 17時	東京都青梅市大門 2丁目2 61番の 1	3名	精神障害者	14名	22,004
障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業	特定相談支援事業 障害者のサービス等利用計画の作成 精神障害者の就労訓練や生活支援・相談事業	月曜から 金曜 9時から 17時	東京都青梅市大門 2丁目2 59番の 3	1名	精神障害者	50名	3,724
障害者のための農作業の提供事業	障害福祉サービス事業内での作業プログラムとして、作物栽培棟を実施	月曜から 金曜 9時から 17時	東京都青梅市今井 2丁目1 251- 1	2名	精神障害者	10名	1,183

令和4年度 活動計算書

2022/04/01～2023/03/31
NPO法人青梅わかば福祉会

(単位：円)

科目	金額	
1.経常増減の部		
(1)経常収益		
受取会費		
受取会費合計		26,000
事業収益		
1.自立支援費等収益		
訓練等給付費収益	39,379,552	
利用者負担金収益	18,600	
自立支援費等収益計		39,398,152
2.就労支援事業収益		
軽作業受注事業収益	4,794,774	
前期就労支援事業繰越金	223,810	
就労支援事業収益計		5,018,584
4.一般事業収益		
利用料収益	179,490	
一般事業収益計		179,490
事業収益合計		44,596,226
受取補助金等		
受取地方公共団体補助金	8,123,030	
受取民間補助金	200,000	
受取補助金等合計		8,323,030
受取寄付金		
受取寄付金	200,000	
受取寄付金合計		200,000
雑収益		
受取利息	59	
雑収益	162,468	
雑収益合計		162,527
経常収益合計		53,307,783
(2)経常費用		
事業費		
1.一般事業費		
事業人件費		
--小計--	32,787,450	
その他事業経費		
--小計--	12,235,531	
一般事業費計		45,022,981
2.就労支援事業費		
販売原価	5,018,584	
就労支援事業費計	5,018,584	
事業費合計		50,041,565
管理費		
その他事業経費		
--小計--	701,660	
管理費合計		701,660
経常費用計		50,743,225
当期経常増減額		2,564,558
2.経常外増減の部		
当期経常外増減額		0
当期正味財産増減額		2,564,558
正味財産期首残高		22,656,883
正味財産期末残高		25,221,441

貸借対照表

(2023年3月31日現在)
NPO法人青梅わかば福祉会

(単位:円)

科 目	金 額		
資産の部			
流動資産			
現金	174,745		
普通預金	7,659,467		
売掛金	535,644		
未収金	6,887,082		
前払金	165,000		
前払費用	578,546		
流動資産合計		16,000,484	
固定資産			
土地	6,175,000		
構築物	11,849,900		
建物付属設備	1,970,000		
農業用設備	8,994,672		
車両運搬具	3,581,140		
工具器具備品	877,656		
減価償却累計額	-21,513,892		
敷金	570,000		
預託金	17,270		
固定資産合計		12,521,746	
資産合計			28,522,230
負債の部			
流動負債			
未払金	2,435,307		
預り金	331,368		
未払費用	534,114		
流動負債合計		3,300,789	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,300,789
正味財産の部			
前期繰越正味財産		22,656,883	
当期正味財産増減		2,564,558	
正味財産合計			25,221,441
負債及び正味財産合計			28,522,230

令和4年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人青梅わかば福祉会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
構築物および建物付属設備は定額法、それ以外は定率法によっています。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

別紙、活動計算書内訳表を参照してください。

3. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等は、以下の通りです。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
合計	0	0	0	0	

4. 固定資産の増減内訳

別紙、固定資産台帳を参照してください。

財 産 目 録
2023年3月31日現在
NPO法人青梅わかば福祉会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金			174,745
--事業			38,005
--工賃			136,740
普通預金			7,659,467
--りそな銀行 東青梅支店			6,876,750
--青梅信用金庫 河辺支店			25,843
--りそな銀行 東青梅支店 (賛)			32,563
--りそな銀行 東青梅支店(ハ)			513,308
--みずほ銀行 東青梅支店			76,003
--郵便局			1,000
--西武信用金庫			134,000
売掛金			535,644
--ハウス			458,024
--彩の榊			2,400
--久保浜繊維			6,000
--富士フィルムメディアクレスト			21,120
--秀栄			24,300
--だんだん			21,600
--その他			2,200
未収金			6,887,082
--国保連		訓練給付金2ヶ月	6,587,082
--その他		物価高騰支援給付金	300,000
前払金	青梅市大門2-259-3	賃貸家賃	165,000
前払費用			578,546
流動資産合計			16,000,484
固定資産			
土地	青梅市今井2-1251-1	農地	6,175,000
構築物	青梅市今井2-1251-1	ビニールハウス	11,849,900
建物付属設備	青梅市今井2-1251-1	電気配線・水道配管	1,970,000
農業用設備	青梅市今井2-1251-1	水耕作業設備	8,994,672
車両運搬具	3台(普通1・軽自)		3,581,140
工具器具備品			877,656
減価償却累計額			△21,513,892
敷金	青梅市大門2-259-3		570,000
預託金	青梅市今井2-902		17,270

財 産 目 録
2023年3月31日現在
NPO法人青梅わかば福祉会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
固定資産合計				12,521,746
資産合計				28,522,230
流動負債				
	未払金		人件費	2,435,307
	預り金			331,368
	--源泉所得税			99,000
	--雇用保険料			98,368
	--その他		積立金(利用者)	134,000
	未払費用			534,114
流動負債合計				3,300,789
固定負債				
固定負債合計				0
負債合計				3,300,789
正味財産合計				25,221,441

これは、当法人の財産目録である。

令和4年3月31日

特定非営利活動法人青梅わかば福祉会

理事長 菅原 徹夫

令和4年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 青梅わかば福祉

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

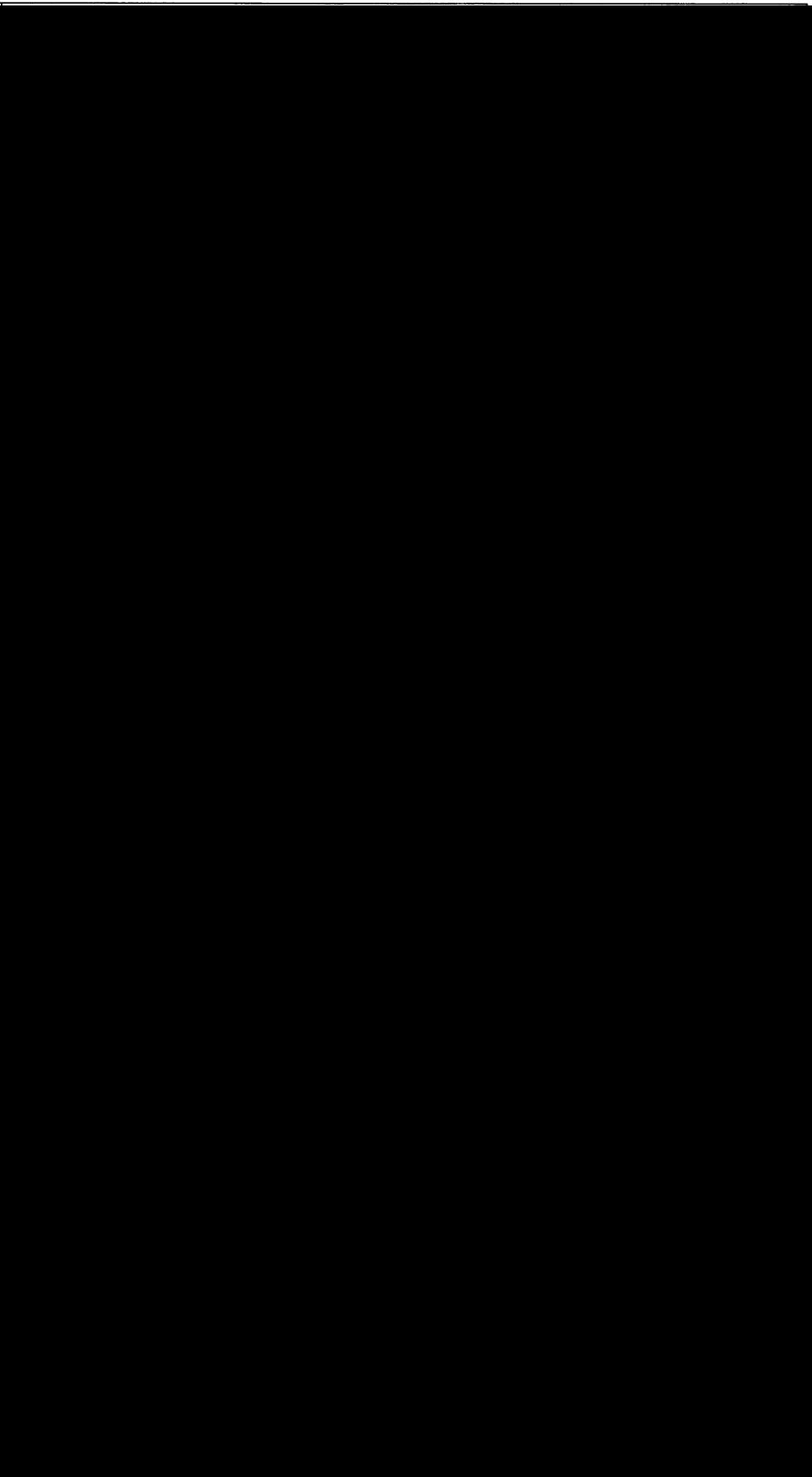
以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	スカラテツオ		令和4年4月 1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		菅原徹夫			
2	○理事・監事	コネトマリ		令和4年4月 1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小峰 緑			
3	○理事・監事	イグロケン		令和4年4月 1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		石黒 武			
4	○理事・監事	カヒロシ		令和4年4月 1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		葛西弘史			
5	○理事・監事	サノアキコ		令和4年4月 1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		佐野亜希子			
6	理事・○監事	ナブユキヒサ		令和4年4月 1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		南部幸久			
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 青梅わかば福祉

	氏名	
1	菅原 徹夫	
2	小峰 緑	
3	榎戸 勇也	
4	芦澤 幸彦	
5	石黒 武	
6	葛西 弘史	
7	福井 康修	
8	佐野 亜希子	
9	尾藤 弘子	
10	植野 宏	
11	伊藤 純子	
12	菊地 涼	
13	大澤 睦美	

特定非営利活動法人 青梅わかば福祉会
理事長 菅原徹夫 様

監査報告書

令和5年6月14日

特定非営利活動法人 青梅わかば福祉会の令和4年度の活動報告書、貸借対照表、財産目録、事業報告書、役員名簿、社員名簿について、監査した結果、正確かつ適正であることを確認いたしましたのでここにご報告申し上げます。

特定非営利活動法人 青梅わかば福祉会

監事 南部 幸久